

あおば

発行: おぐに荘保護者会

新潟県長岡市小国町新町 852-4

救護施設 おぐに荘

TEL 0258-95-3400

FAX 0258-95-3451

ホームページ <https://www.kashikari-fukushi.com>



創立40周年
記念号

SAFETYNET

会長挨拶

保護者会の皆様へ



保護者会 会長
伊丹 文男

保護者会の皆様におかれましては、日頃よりご協力をいただきお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症止のため保護者会活動が全て中止になりました。今年度の総会は、規模を縮小し、万全の感染予防をして実施予定でしたが、再度の新型コロナウイルス感染拡大のため、やむを得ず中止になりました。

さて、そんな中おぐに荘は40周年になりました。保護者会の記念品として、今までの積立金よりカラオケ機器を贈呈することになりました。カラオケは、利用者の皆様が大変楽しみにしているため、施設での楽しい時間が過ぎてしまうとします。コロナ感染が始まってから、もう一年以上も自粛と我慢の生活で、利用者の皆様もおぐに荘だけの活動で外出もできずに大変なストレスを感じていると思います。そんな中、新しいカラオケ機器により今まで以上の楽しい時間が過ごせるかと思

ます。また、おぐに荘職員の方々は、利用者の皆様に様々な行事を行い、少しでも生活に変化をつけ、ストレス解消をしていただきまして、お礼申しあげます。

つきましては、今年度も保護者会活動は見合わせの予定ですが、コロナ感染やその他お気付きのことがありましたら、おぐに荘までご連絡をいただきたいと思っています。

保護者会は、利用者の皆様と保護者とおぐに荘の親睦を深め、利用者の皆様の福利を増進するものです。一日も早く新型コロナウイルス感染が落ち着き、皆様と一緒に保護者会活動ができる日が来ることを希望しておりますので、保護者会の皆様には、今後ともご協力をお願いいたします。



常務理事挨拶

「感謝」



常務理事
小林 一幸

保護者会の皆様には、いつもおぐに荘の運営にご理解ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

法人常務理事の小林と申します。よろしくお願いいたします。

おぐに荘は今年40周年を迎えます。保護者の皆様を始め地域や関係者の皆様のこれまでのご支援・ご協力に改めて感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスにつきましては、保護者の皆様もご家庭あるいは職場で日々感染予防に努めておられることと思いますが、当法人も、おぐに荘を始め、全ての施設におきまして、感染の防止に全力で取り組んでいるところであり、この間、マスクや消毒・検温はもちろんですが、施設行事や面会・外出の制限など利用者や保護者の皆様には心苦しい措置を採らせて頂いています。職員にも県内外の往来や外食等、公私に及ぶ制限とともに

行動履歴も記録しておくよう指示して参りました。お陰様で、感染の発生は見られておらず、皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

5月の中旬からは、漸くワクチン接種が行われるようになり、「あおば」発行の頃には、おぐに荘の職員や利用者の皆さんは2回の接種を終える見通しとなっておりますが、今のところ、副反応も見られていないことは幸いです。

しかし、ワクチン接種は大きな安心材料のひとつではありますが、抗体の効果や持続期間、変異ウイルスへの効果など未知のものが多く、また治療薬も未定であることなどを考えますと、新型コロナウイルスの感染防止の取組みは、これから長い期間が見込まれます。

今後とも、入所者のため、おぐに荘の「新しい生活様式」を考えていきたいと思っておりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



施設長挨拶

創立40周年を迎えて



施設長
遠藤 和哉

今年でおぐに荘は、創立40周年を迎えました。この記念すべき日を迎えることができましたのも、創立以来、施設の運営にご理解・ご協力いただきました保護者の皆様や、地域・関係機関の皆様、また、今まで支えていただいた職員の皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。

保護者の皆様からは、記念品としてカラオケ設備一式の寄贈を賜り、誠にありがとうございました。施設での行事や、活動に使わせていただくことにしております。

今回の40周年に際しましては、本来であれば、保護者の皆様や、関係者の皆様をお呼びして、盛大に記念式典等の関係行事を行うところですが、コロナ禍ということもあり、職員・利用者で「おぐに荘40周年記念祭」として開催することになりました。このような状況ではありますが、利用者の方に楽しい時間を過ごしてもらおうとともに、心に残る行事となるようにしたいと思

っております。当日の様子につきましては、後日、お伝えすることにしております。

また、利用者と保護者の皆様には、記念品として、おぐに森林公園のゆるキャラ「おぐりん」のエコバックと、おぐに荘のシンボルマーク付きのマスクを作りましたので、お渡しすることにしております。

さて、新型コロナウイルスに関するワクチン接種についてですが、関係者の皆様と十分に連携を図りながら、細心の注意を払った上で実施しています。接種状況については、5月11日から65歳以上の利用者を4班に分けて10名ずつ行っています。このことにつきましては、必要なことがあれば連絡します。なお、64歳以下の利用者の接種は未定ですが、なるべく早く実施できるようにしていきたいと思っております。

これからも、良質な福祉サービスの提供に努めるとともに、地域に根差した施設となるように、なお一層努力して参ります。

皆様方の変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

保護者会からの40周年記念品



保護者会より、おぐに荘創立40周年の記念品として「カラオケ機器」「テレビ」「ディスプレイスタンド」をいただきました。早速、6月1日に行われた創立40周年記念祭でお披露目し、皆でカラオケを楽しみました。テレビは大画面(50インチ)で、音も映像も素晴らしく、離れた所におられた方も大満足の様子でした。今後も、この記念品を大切に使用いただき、利用者がより豊かな時間を過ごせるよう取り組んでまいりたいと思います。



40周年記念祭

この度、おぐに荘は創立40周年を迎えることができました。

6月1日は創立40周年記念祭ということで“ブリの解体ショー”を皮切りに、利用者・職員で楽しいひとときを過ごしました。ご家族や地域の皆様からの厚いご支援のおかげで、利用者もいきいきと、そしてのびのびと笑顔あふれる日々を送っております。本当に感謝いたします。

現在は、コロナ禍という状況で、何かと苦しい日々が続いておりますが、今後ご家族・地域の皆様との関わりを大切にしながら、皆様と一緒におぐに荘の歴史を作っていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

おぐに荘 職員一同



40周年
記念グッズ



職人の見事な
包丁さばきに釘付け。



あぶらがのった
新鮮なブリ!
おいそ〜。



「でっけえ〜ブリだのう!!
オラ一人で食わんねえでや!!」

おぐに荘 創立



会場はごちそうで
大賑わい!



みんなで美味しく
いただきました。



皆さん大好き、
カラオケタ〜イム!



気になる得点は・・・?



令和2年度の行事・活動



花見会食



昨年度は利用者の方々と職員のみでの花見会となりました。会食では美味しい折り詰めに舌鼓を打ちながら「やっと春が来たね」と春の訪れを喜んでいました。

会食の後は食堂でカラオケ大会が行われました。例年であれば体育館でご家族と一緒に桜を見ながら開催されるのですが、昨年度はいささか寂しさの残るカラオケ大会になってしまいました。しかし、利用者の皆さんは新型コロナウイルスをも吹き飛ばすほどの歌声と歓声を上げ、楽しまれていました。



花苗植え



サルビア、マリーゴールド、日々草など色々な種類の花苗をプランターや花壇に皆で協力して植えました。「花は綺麗な色で、心が安らぎます」と、利用者の方々は自分達が植えた花に毎日水を与え、自分の心にも潤いを与えているかのように。おぐに荘の利用者は活動にこぞって参加して下さい、頼もしい方々が揃っております。植えた花々はおぐに荘の正面玄関を飾り、来荘された方を気持ち良く迎え入れてくれます。



ふれあいまつり



令和2年11月、ふれあいまつりが開催されました。例年にご家族に参加いただいている行事ですが、新型コロナウイルス感染予防ということで、令和2年度は利用者で楽しむ会となりました。おでんや豚汁、ケーキ等の美味しい食事をいただいたり、職員と一緒にカラオケを行ったりと楽しい時間を過ごすことができました。利用者の作品の展示会も行われましたので、ぜひ写真でご覧ください。

新任

職員紹介

今年度は4名の職員がおぐに荘のスタッフに加わりました。
5つの質問に答えてもらいます！



アンケート項目

- ①マイブームは？
- ②好きな芸能人は？
- ③好きな食べ物と嫌いな食べ物は？
- ④休日は何をしますか？
- ⑤最後に一言お願いします！



介護係長
植木隆広

- ① 家の片付けと模様替え
- ② 出川哲朗
- ③ フルーチェ/漬け物
- ④ 小学生のバドミントンのコーチ
- ⑤ 新人らしく、元気よくがんばります！



主任介護員
遠藤真美

- ① 工作、生物や花の観賞
- ② 香取慎吾
- ③ チョコレート/苦味のある物
- ④ YouTubeを観ながらポーっと過ごす
- ⑤ 自然豊かなおぐに荘で、笑って楽しく頑張っていきたいと思ひます。よろしくお祈ひします。



調理員
佐藤博孝

- ① 庭の草取り
- ② ソフィー・マルソー
- ③ エビ/とりの皮
- ④ 庭の手入れ
- ⑤ よろしくお祈ひします。



調理員
成田優斗

- ① 時代劇鑑賞、釣り
- ② 水谷豊、上戸彩
- ③ オムライス/辛い料理全般
- ④ 家でのんびりしてるか釣りに行ってます！
- ⑤ 毎日の食事が楽しみになるように、美味しい料理を作っていきたいです！



社会福祉法人 柏崎刈羽福祉事業協会

経営理念 私たちは、地域の福祉事業の主たる担い手として、利用者の尊厳を守り、万全の福祉サービスを提供するとともに健全経営に努めます。

- 基本方針
- ① 入所者・利用者の人格と尊厳を守り、安心・安全な生活と良質なサービスの提供に努めます。
 - ② 透明性を確保し、健全経営に努めます。
 - ③ 福祉人材を育成し、働きやすく魅力ある職場づくりに努めます。
 - ④ 福祉のセーフティネットとしての役割を果たし、社会的弱者の支援に努めます。
 - ⑤ 福祉文化の創造を目指して地域・社会に貢献します。



一般社団法人日本レコード協会様
小国町商工会様

寄贈者一覧

新潟県理容生活衛生同業組合
柏崎支部(小国町)様
小国中学校様
入沢和文様

ボランティア

順木尚

皆様の善意に
感謝します



藤井悦子(パート調理員)

鈴木直美(看護師)

星野瑞恵(主任調理員)

佐藤栄子(介護係長)

退職職員

米山多美子(介護員)

転出職員

成田優斗(調理員)

佐藤博孝(調理員)

新採用

遠藤真美(主任介護員)

救護施設かしわ荘

植木隆広(介護係長)

特別養護老人ホームなごみ荘

新入職員

職員動向

令和2年度利用者動向

- 退所者 男性：4名 女性3名 合計7名
- 新入所者 男性：2名 女性0名 合計2名

編集後記

今回は創立40周年記念号を発行させていただきました。創立40周年を迎えられたことは、ひとえに保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様からの多大なるご支援、ご協力があったからこそと、心より感謝いたしております。

新型コロナウイルスの感染拡大により、私達を取り巻く環境は大きく変わりました。おぐに荘での生活もそれ以前に比べ制約が多くなり、利用者の皆様にも不安や不満が沢山あると思われます。しかし、そのような状況下でも皆たくましく、エネルギーに溢れています。私達も、柔軟な発想でこの状況を乗り越え、今後も利用者の皆様が充実した生活を送れるよう努めてまいりたいと思います。

苦情相談について

救護施設おぐに荘では提供する福祉サービスについて、随時苦情相談を受け付けています。ご意見、ご要望、苦情等ありましたら遠慮なく苦情受け付け担当者、第三者委員にご相談ください。誠意をもって話し合いを行い解決、改善に努めます。

- 苦情解決担当者 遠藤 和哉 (おぐに荘 園長)
- 苦情受付担当者 松井 夏子 (おぐに荘 次長)

●第三者委員

小野塚正之 (新潟県柏崎市巾着1丁目8番 29号)
宮田知津子 (新潟県柏崎市学校町4番 75号)
砂塚 一美 (新潟県柏崎市石曾根 276)

●苦情相談の申し出

苦情担当者、第三者委員に直接お話し下さい。
また、電話、書面、面談でも受け付けます。

電話 0258-95-3400

苦情受付窓口は、おぐに荘事務室に設置しています。苦情の受付に際し、プライバシーについては十分に配慮いたします。